

イウカさんの OLÁ, HIKONE!



(olá[オラ]=ポルトガル語で「こんにちは」)

第13回 サンパウロのこと

彦根の皆さん、こんにちは!

10月の天気はもう暑くないし、まだ寒いともいえないし、涼しくて落ち着きますね。でも、去年の今ごろの私は、「10月は寒い!」とっていました。というのも、まだ彦根の気候に慣れていなくて、「涼しい」と「寒い」の違いが分からなかったからです。ブラジルから来た私には、「涼しい」も「寒い」も同じようなものでした。育った国が違うと、気候の感じ方も違うんですね。

よく言われることですが、日本人どうしなら当然と思えることでも、外国人から見ると変だ、おもしろい、と感じることはたくさんあります。私の場合は、日本へ来る前から、日本と日本人を理解できるよう、本を読んだり、言葉を習ったり、友人にいろいろな質問をして、日本のことを勉強してきました。すると、私がおもしろいと思う日本人の習慣の中には、歴史に深く根ざすものが多くあることが分かってきました。日本についての知識が増えて、より深く日本や日本人のことが理解できるようになったのだと思います。それにつれて、ブラジルの習慣や価値観についても、奴隷制の時代から残っているものがあることに、たびたび気づくようになってきました。外国の文化を勉強するおもしろさは、こんなところにもあるのですね。

◆ブラジル経済の心臓部

さて、今回はブラジルだけでなく南米一の大都市、サンパウロを紹介したいと思います。

サンパウロは植民地時代の1554年、イエズス会によって建設されました。最初は小さな町でしたが、19世紀の後半にコーヒー栽培が盛んになると同時に、サンパウロも大きく、豊かな街になりました。大きく発展するために、特にヨーロッパや日本からの移民を積極的に奨励しました。日本からブラジルへの移民の70パーセントはサンパウロにやってきた人たちでした。

サンパウロは、コーヒーを輸出することで得た資金や人的資源をもとにして、ブラジルの産業化をもたらしました。現在でも、ブラジルの工業生産物のうち、50パーセントはサンパウロ州で生産されたものです。工業だけでなく、農業や商業も盛んで、サンパウロは今や、ブラジルの経済を支える心臓部となりました。

◆サンパウロ人は勇敢で勤勉

現在のサンパウロは、人口約1,800万人。中心部には世界の主要企業のオフィスのある高層ビルが建ち並び、大き

なショッピングセンターが20か所もある大都市です。今でもブラジル国内や世界中から人々が移り住んで来て、ますます「人種のるつぼ」と化しています。

このサンパウロの経済的繁栄は、パウリスタ(いわば男性サンパウロっ子)とパウリスターノ(同じく女性)の特徴によるものと言われています。サンパウロ人の特徴を最もよく代表するのが、バンデイランテスと日本人です。

バンデイランテスは、16世紀の終わりから18世紀初頭に活躍したサンパウロ州奥地探検隊員のことです。

サンパウロは、海岸から72キロメートルしか離れていないのに、海拔760メートルという高さにあります。そのため、サンパウロ近くを流れるチエテ川は、サンパウロから海とは反対側の奥地に向かって流れているのです。



サンパウロ市街

バンデイランテスは、このチエテ川の流れに乗り、当時まだ未開であった奥地を勇敢に探検しました。そして、ダイヤモンドや金を発見したり、ブラジルの国境を広げたりする活躍をしたのでした。この勇敢さを、今のサンパウロ人も受け継いでいると言われます。

サンパウロ人の特徴を代表するもう一つは、日本人です。サンパウロは、大きく成長する過程で、たくさんの日本人移民を受け入れました。現在サンパウロには、130万人も日系人が生活しています。ブラジルの日系人のほとんどがサンパウロにいていいくらいです。ブラジルに移民した日本人は、その勤勉さで、サンパウロの経済的発展に大きく貢献したのでした。

◆コンサート、美術展、ボランティア活動…

サンパウロの特徴として、もう一つ言っておかなければならないことは、文化や芸術面での充実ぶりです。

サンパウロでは、文化的なイベントがとてまたたくさん催されます。オーケストラや有名なアーティストのコンサート、美術展、演劇など、数えだすときりがありません。私は、高校と大学時代をサンパウロで過ごしましたが、学生はこれらの催しのほとんどに無料か半額ほどで入れるので、ほとんど毎週出かけていました。

また、ボランティア活動が盛んであったり、福祉制度も、複雑な社会にに応じて、さまざまなプログラムが用意されているのもすばらしい点です。社会的弱者とみられる人でも、人権が保障され、差別を受けずに生活を送っています。

Ate' o mes que vem! また来月に会いましょう!

(彦根市国際交流員 上甲イウカ)

(「ポルトガル語・最初の一歩」はお休みします。)